

3 本時案②【習得場面】（3時間目／7時間中）

(1) 本時のねらい

- ・楽しくできる多様な動きをつくる運動遊びを選ぶことができるようにする。

(2) 本時の学習評価

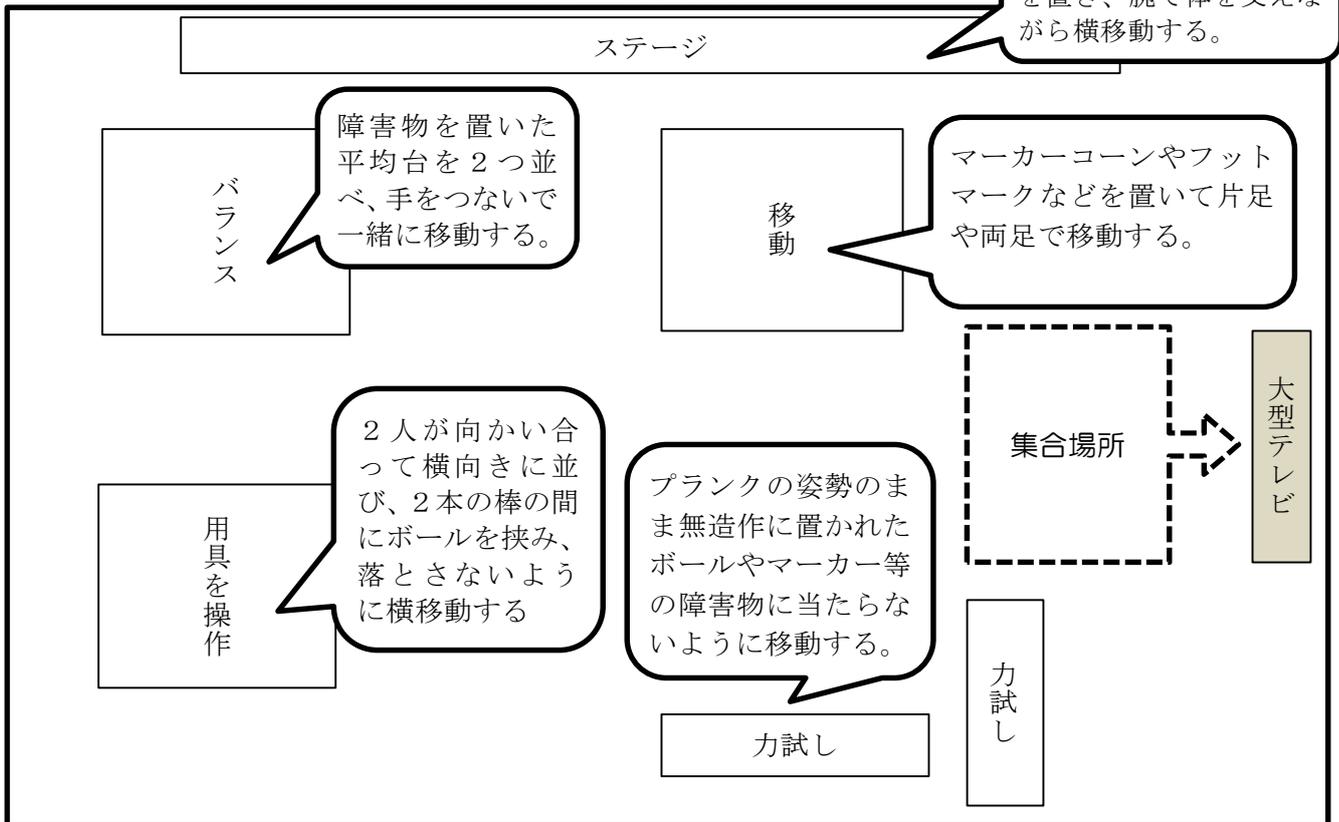
- ・楽しくできる多様な動きをつくる運動遊びを選んでいる（思考・判断・表現）

(3) 学習過程

|           | ○学習活動<br>・指導上の留意点  | 評価規準及び<br>評価方法  |
|-----------|--|---|
| はじめ<br>7分 | <p>1. 集合、挨拶、健康観察、準備運動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな生き物（蝶、蛇等）や自然現象（そよ風等）になりきって準備運動を取り組ませる。</li> </ul> <p>2. 本時のめあてと評価項目の確認</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">めあて みんなが楽しくできる忍者修行を選んだり、考えたりしよう</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">評価 楽しくできる多様な動きをつくる運動遊びを選んでいる<br/>(思考・判断・表現)</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・忍者の手紙で「もっとみんなが楽しく取り組むことができる忍者修行にするにはどうすればよいか」を投げかけ、考えたことを発表させる。また、前時までに出示された工夫を紹介し、そこから選んでよいことを伝える。</li> </ul>   |   |
| なか<br>30分 | <p>3. 主となる運動遊びの工夫</p> <p>○担当した修行の場で、楽しくできる修行について話し合ったり、試したりしながら工夫する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「バランス」「移動」「操作」「力試し」の4つの場の中から、自分が希望する修行の場に分かれる。人数に偏りがある場合は人数の差が大きくなるように調整する。※指導者が複数名の場合はT1が「バランス」「操作」の場、T2が「移動」「力試し」の場のように分担し、指導する。</li> <li>・児童のアイデアが実現できるようにできるだけ多くの教具を用意する。</li> <li>・指導者が難しいと感じた修行については、クリアできるか実際に試させる。実際に試した後に「ほんの数人しかできない」という声が多ければ、「難しすぎて楽しめるかな」と声かけをして再度修行の場を考えさせる。</li> <li>・前時までに出示された運動遊びを基にして新たに運動遊びを考え出している児童を称賛する。</li> </ul> <p>○工夫した修行の場を互いに試す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「バランス」「移動」「操作」「力試し」の4つの場で、子どもたちが考えた修行の場を紹介させる。どのような意見が出ても肯定的に受け止め、どの子も安心して発表できるように声かけをする。</li> <li>・紹介し合った後、自分たちが考えた修行に挑戦させる。</li> </ul> | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">おおむね満足</div> <p>(ワークシート)</p> <p>楽しくできる多様な動きをつくる運動遊びを選んでいる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">十分満足</div> <p>より楽しくできる多様な動きをつくる運動遊びを考え出している。</p> |
| まとめ<br>8分 | <p>4. 本時のまとめ、振り返り</p> <p>○めあてに対する振り返りを行い、次時への意欲を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りはタブレット端末にあるワークシートに入力し、指導者に提出させる。ワークシートは「みんなが楽しく取り組むことができる運動遊びを選んだり、考えたりできたか」に加え「運動遊びを楽しむことができたか」「休み時間の遊びでもしたいと思ったか」などの項目を設ける。</li> <li>・入力後、みんなが楽しくできるように運動遊びを選んだり、考えたりできたかをペアで交流させる。</li> <li>・新たにより楽しくできる多様な運動遊びを考え出している児童を紹介し、望ましい姿を全体に広げる。</li> </ul> <p>5. 片付け、整理運動、健康観察、挨拶</p>  | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">努力を要する児童への手立て</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前時までに工夫した運動遊びを確かめ、よいと思うものを選ばせる。</li> </ul>  |

<補足事項>

●場の図（活動の時間を確保するため、事前に場を設定する）



●考えられる用具の例（全て2人組） ※写真参照

| ボールを手で挟んで移動 | ボールを体で挟んで左右に移動<br>腹と腹・背と背 | ボールを体で挟んで前後に移動<br>背と腹 | 2本のバランス棒でボールを挟み、歩いて移動 | 2本のバランス棒でボールを挟み、ジャンプで一緒に移動 |
|-------------|---------------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------------|
|             |                           |                       |                       |                            |

●ワークシート（フォーム）の項目の例

(1) 楽しくできる忍者修行を選んだり、考えたりすることができましたか。  
 よくできた（選ぶことができたし、新しく考え出すことができた）  
 できた（前の時間までに取り組んだものから選ぶことができた）  
 できなかった（どうしてよいか全然わからなかった）

(2) 楽しく修行ができましたか  
 よくできた  できた  あまりできなかった

(3) 休み時間も修行したいと思いましたか  
 とても思った  まあまあ思った  あまり思わなかった